

植田町で 街路に点燈

植田町は町政を施行されて幾何も経ぬ關係から未だ街燈の設備なく不便を感じつゝあるに鑑み電氣會社も存在してゐる事とて町の消長に最も重大影響あるのその施設は町民の要望する處であつたが各町内共先者なき關係で促進を見ぬ状態の處御大典當時の電燈裝飾等に刺戟されて先頃來遠に促進を見るに至り本町通り有志は上町、中町、下町三町内共それ〴〵相談會を開いてゐるが内本町、中上町は点燈に決し植田電氣會社と料金その他の交渉を進めてゐる、尙ほ中町、下町等も近く決定の模様である、これが實現されれば同町内は面目を一新し美觀を呈するであらう。

川部山道に 強盗現はる

石城郡川部村大字赤坂地内を十日午後六時頃滋賀縣生れ京染外交員岸本義一(二二)が通行中突然後方から怪漢現れ義一の襟巻に手をかけのどを締め昏醉状態に陥らしめ現金二圓五十錢入のがま口を強奪されたので植田署で犯人嚴探中である。

驚いた!!!

こうまで安いとは 平・加納活版所の印刷物
▲醤油組合總會 石城郡醤油醸造組合では十日午後三時から平町住吉屋本店において定期總會を開催豫算その他につき協議した。

西洋料理の拵方

イワキ食堂主 森川泰一郎 (一〇)
(ヌ) スノウ・アップル 材料十人前に付
鶏卵(白身大) 三 個
砂糖 六十 匁
林檎 五 個
水 三 合位
(リ) ドウナツツの時に残りました鶏卵の白身三個を充分に泡立て、泡雪の様にになりまし、たらば、白砂糖三十匁を入れ又充分に泡立て、置きます。
林檎は四ツ割にして、皮とシ痔の高級内服薬 「ダイヤサン錠」 平五 山野邊藥局

ンを取り去り、水洗ひして鍋に入れ、水三合位を入れ蓋をせず強火にて煮ます、煮上りますと同時に砂糖三十匁を加へ弱火に暫時架け形の崩れぬ様に注意し、冷して置き菓子皿に盛り分け前の砂糖入り泡雪を適宜にかけて供します。又泡雪を搾り出し袋に入れて水色を帯びた林檎の上へチツト形に搾り出すと目まが非常に綺麗になります、講習された方々は御存じな筈です、此の泡の様に軽い液体は搾り出し袋を西洋紙で代用した方が手軽で便利です、方法は半紙判を四角に切り漏斗形に丸め、其の中へ材料を入れます、例へば直角に切ると丸く太く出斜に切れば細長く出ます、此の場合斜に切るがよい様です、細目を出すのですから比較的硬いものには搾り袋を用ひ、出口には口金を用ひます、口金は望に依つて色々出て居ります。

第九回營業報告

科 目	借 方	貸 方
未拂込株金	二七六、八四〇・〇〇	
未拂込家屋	一六、三三三・〇〇	
未拂込水金	三、八五五・〇〇	
未拂込器具	一八、〇四七・〇〇	
未拂込入金	四、七三三・〇〇	
未拂込出金	二、二五八・〇〇	
未拂込銀行	四、六三三・〇〇	
未拂込行勘定	三、〇〇〇・〇〇	
未拂込預金	三、三三三・〇〇	
未拂込受取手形	一、〇〇〇・〇〇	
未拂込取手形	六、〇〇〇・〇〇	
未拂込現金	六、〇〇〇・〇〇	
未拂込貯蓄	四、七三三・〇〇	
未拂込次年度持越水代	五、〇〇〇・〇〇	
未拂込郵便貯金	一、一〇〇・〇〇	
未拂込工場移轉費	一、六八〇・〇〇	
未拂込貨方計	一六、〇〇〇・〇〇	
未拂込株入	六、〇〇〇・〇〇	
未拂込借入金	八、五〇〇・〇〇	
未拂込使用人積立金	二、二〇〇・〇〇	
未拂込法定積立金	七、〇〇〇・〇〇	
未拂込前期繰越金	七、〇〇〇・〇〇	
未拂込前期繰越金	一、六〇〇・〇〇	
未拂込支拂手形	三、〇〇〇・〇〇	
未拂込当期利益	一、〇〇〇・〇〇	
未拂込合計	七〇、〇〇〇・〇〇	

右之通り二候也
昭和三年十一月七日
平製氷株式會社
専務取締役 加納五郎
取締役 白井博之
取締役 和合英太郎
取締役 木村清治
取締役 伊藤成之助
取締役 馬目雄次郎
取締役 小野清平
取締役 高岡左衛門
取締役 高岡唯一郎
取締役 田倉孝雄
取締役 加藤孝雄
相監 松本孫右衛門

平町田町(電話五二三番) 高久病院

醫學士 高久忠
新瀨醫學士 赤羽清雄
藥劑士 佐竹菊雄
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

木村醫院

平町新川町(電話一六四)
産婦人科 院長 木村寅次郎
整形外科 門 藤本順
内臓外科 專 藤本順
骨關節外科 專 藤本順

市原病院

平町田町(電話二四番)
内科、小兒科 市原卯太郎
外科一般、婦人科 市原陸郎
花柳病科 市原三三男

スポン

滋養第一 強壯の効 美味にして 肉をふやし 肥やす
本舖 榎屋長命堂
平野山 町五丁目 角 代理店
モヘン 價三ツ 定酒
ピロクモ 價二ツ 定酒
錠園 二 店

オピール錠

藥學博士 丹波敬三先生製藥指導
醫學博士 豊島豊次郎先生動物試驗
咳止の 妙藥
平町一丁目(電話四六二番)
特約店 大平屋藥店

鎮咳液

セキノ薬 祛痰
新築移轉御披露(平町南町)
舊診療所向
平町南町 電話一七〇番 大和田醫院

耳鼻咽喉科 專

備完室病
りあ便の炊自
平町南町 電話一七〇番 大和田醫院

安齋外科醫院

平町田町大通り(電話四三六番)
診療時間(午前八時より午後九時まで)
診察時間(但し急患は此の限にあらす)
入院隨意